九州地方プリント No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　日本の茶の生産量に関する統計において、1位の静岡県（約38%）に次いで、全国の約3割（約31%）を占める鹿児島県では、ある特殊な地形を利用して茶の栽培が盛んに行われています。この地形の名称と農業上の特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ カルデラと呼ばれ、火山が噴火してくぼんだ地形を利用して大規模な稲作が行われている。
- ○ 三角州と呼ばれ、河口付近に砂泥が積もった平坦な土地を利用して米の二期作が行われている。
- ○ 扇状地と呼ばれ、川が山地から平地に出る場所に堆積した土砂を利用して果樹園が作られている。
- ○ シラス台地と呼ばれ、水はけが良い性質を利用して茶やサツマイモなどの畑作が行われている。

問2　沖縄県の産業構造において、製造業などの第二次産業の割合が低く、サービス業や小売業などの第三次産業の割合が突出して高い理由として、適切なものを選択してください。

- ○ 広大な平野を利用した機械化農業が推進され、農産物の加工から販売までを行う第六次産業が製造業に代わっているため。
- ○ 亜熱帯の気候や独自の文化を求めて国内外から多くの観光客が訪れ、観光関連産業が県の経済を支えているため。
- ○ 県外からの輸送コストが高いため、原材料を輸入して製品を輸出する加工貿易型の工業が全く発達しなかったため。
- ○ 政令指定都市を中心とした都市圏が形成され、情報通信技術（ICT）関連の製造工場がすべて県外に移転したため。

問3　1970年代の大分県において、県内での雇用を増加させ、大都市圏への人口流出を抑える要因となった政府による都市開発の指定制度を何といいますか。

- ○ 高度経済成長拠点
- ○ 情報公開特区
- ○ 新産業都市
- ○ 学術研究都市

問4　宮崎県において、農業産出額に占める畜産の割合が他の都道府県と比較して際立って高い理由として、自然環境や土地利用の背景をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。

- ○ 冬の寒さが厳しく、ビニールハウスを利用した施設園芸農業よりも、室内で行う畜産業の方が効率が良いため。
- ○ 広大なシラス台地が広がり水田稲作に適さない土地が多いため、広域な土地を利用した家畜の飼育が行われてきた。
- ○ 大消費地である東京圏に隣接しており、鮮度が重要な生乳や精肉を短時間で出荷できる有利な立地条件にあるため。
- ○ 年間を通して降水量が極めて少なく乾燥しているため、農作物の栽培よりも家畜の管理に適している。

問5　九州地方南部のシラス台地において、古くから水田稲作ではなく、サツマイモなどの畑作や畜産業が盛んに行われてきた理由として、土壌の性質から説明したものとして適切なものはどれですか。

- ○ 土壌に塩分が多く含まれており、稲の成長を阻害する性質を持っていたため。
- ○ 地盤が非常に軟弱であり、重い農機具を利用した大規模な耕作に適さなかったため。
- ○ 火山噴出物でできた地層は水はけが非常に良く、水田に必要な水を貯めておくことが難しかったため。
- ○ 標高が高く気温が低いため、熱帯性の作物である稲の栽培が困難だったため。

問6　宮崎県などの温暖な地域で見られる、ビニールハウスや温室などの施設を利用して、本来の時期よりも野菜の栽培時期を早める工夫を何といいますか。

- ○ 近郊農業
- ○ 抑制栽培
- ○ 促成栽培
- ○ 露地栽培

問7　鹿児島県の桜島周辺における降灰被害について、冬の2月には降灰が主に火口の南東方向（海側）へ広がるのに対し、夏の8月には火口の北西方向（鹿児島市街地側）へと広がることが統計的に示されています。このように、時期によって降灰の範囲が変化する要因として最も適切な説明はどれですか。

- ○ 日本付近の上空を流れる偏西風が、季節によって完全に消滅するため
- ○ 季節風の影響により、季節ごとに卓越する風の向きが変化するため
- ○ 夏は気温が高いため、噴煙が上昇気流に乗って拡散されなくなるため
- ○ 周辺を流れる日本海流（黒潮）が、季節によって流路を大きく変えるため

問8　2022年の東京都中央卸売市場における菊の出荷状況において、3月の総出荷量は約3000万本で、そのうち沖縄県産は約1200万本と4割近くを占めています。一方、9月の総出荷量は同程度ですが、沖縄県産はわずか3万本にとどまっています。このように、沖縄県が冬から春にかけての出荷に特化している理由として、経済的な背景をふまえて説明したものを選びなさい。

- ○ 冬の温暖な気候を利用して暖房費などの生産費を抑えることで、遠方の消費地へ運ぶための高い輸送費を補い収益を上げている。
- ○ 夏の台風被害を避けるために冬の栽培に特化しており、余った労働力を夏場はサトウキビ収穫に集中させることで生産費を下げている。
- ○ 本州の農家に比べて土地代が圧倒的に安いため、大規模な農地で生産を行うことで、輸送費の差を考慮しても十分な利益が出る仕組みになっている。
- ○ 冬場は航空運賃が安くなるため、その時期に合わせて集中的に出荷を行うことで、生産費と輸送費の合計を最小限に抑えている。

九州地方プリント No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　九州地方の阿蘇山などで見られる、火山の噴火によって地下のマグマが噴出した後、山頂部が陥没するなどして形成された大規模な凹地を何といいますか。

○ リアス海岸　○ 楯状火山　○ カルデラ　○ シラス台地

問2　九州地方南部に位置し、薩摩半島側の沿岸部に石油備蓄基地が立地している県について、その交通環境や都市整備に関する記述として最も適切なものを選択してください。

○ 県庁所在地では路面電車の軌道を芝生化する環境整備が行われ、バス路線と都心の結びつきも強い。
○ 石油備蓄基地のある西側の半島には鉄道が一切通っておらず、主要な交通手段は船舶のみに限られている。
○ 2004年に九州新幹線が開通したが、県庁所在地周辺にシラス台地は存在せず、すべて平坦な低地に住宅地が広がっている。
○ 県庁所在地では地下鉄網が発達しており、路面電車はすべて廃止され、バスの利用も極めて少ない。

問3　鹿児島県の大隅半島付近に広く分布する、火山活動による噴出物が積み重なってできた台地について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

○ 川の流れによって運ばれた土砂が河口付近に堆積してできた、平坦で低く湿った土地である。
○ 山地が沈降してできた複雑な海岸線を持ち、真珠やカキの養殖が盛んに行われている。
○ 火山の噴火によって形成された大規模なくぼ地であり、その内部は広大な水田地帯となっている。
○ 灰白色の土に覆われており、水はけがよいため畑作や畜産が盛んに行われている。

問4　福岡県内には、政令指定都市が2つ存在します。1つはかつて官営八幡製鉄所が置かれ、工業都市として発展した都市ですが、もう1つは九州地方最大の人口規模を誇る県の県庁所在地であり、行政や商業の機能が集中している都市です。後者の都市名を答えなさい。

○ 北九州市　○ 飯塚市　○ 福岡市　○ 久留米市

問5　九州地方の平野とその特徴に関する記述として、最も適切なものはどれか。

○ 宮崎平野は、九州北部に位置し、筑後川の水を利用した米作りが盛んである。
○ 筑紫平野は、九州南部に位置し、シラス台地でのサツマイモ栽培が中心である。
○ 熊本平野は、九州南部に位置し、冬の温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が盛んである。
○ 筑紫平野は、九州北部に位置し、広大な水田が広がる稲作地帯である。

問6　九州地方の自然環境と地形の成り立ちについて述べた文として、阿蘇山に見られる「カルデラ」の形成理由を正しく説明しているものはどれですか。

○ 火山の噴火によって地下のマグマが噴出した後、地表が陥没して広大なくぼ地となった。
○ 河川が山間部から平野部に出る場所に、土砂が堆積して扇状の緩やかな斜面ができた。
○ 火山灰が長年にわたって厚く積み重なり、水はけのよい広大な台地が形成された。
○ 海面の上昇や地盤の沈降によって、山がちの海岸線に複雑な入り江が形成された。

問7　1980年から2000年にかけての九州地方における工業出荷額の内訳の変化について説明した文として、最も適切なものはどれですか。

○ 食料品などの生活関連型産業が急増し、工業出荷額において電気機械を上回り首位となった。
○ 加工組立型産業が海外移転により衰退し、再び鉄鋼や化学などの重化学工業が中心となった。
○ 石油化学コンビナートの増設により、化学工業の出荷額が電気機械の出荷額を大きく引き離した。
○ 鉄鋼や化学などの基礎素材型産業の割合が減少し、電気機械などの加工組立型産業の割合が増加した。

問8　長崎県は複雑な海岸線を持つことから、入り江などを網で仕切って魚を育てる「海面養殖」が盛んです。2008年から2013年にかけて、長崎県ではぶり、まぐろ、ふぐなどの様々な魚が育てられていますが、これらと並んで生産額の多くを占めている代表的な魚種を選択肢から選んでください。

○ さけ　○ まだい　○ ほたてがい　○ かつお

問9　安価な外国産牛肉の輸入量が増加し、国際的な産品との競争が激しくなる中で、宮崎県の畜産農家が進めている取り組みとして適切な説明はどれですか。

○ 牛肉の生産を段階的に縮小し、すべての農地を輸入の影響を受けにくいサトウキビ栽培に転換する。
○ 大規模な機械化によって生産コストを輸入牛肉よりも低く抑え、価格の安さで勝負する。
○ 「宮崎牛」などの名称でブランド化を推進し、品質の高さや安全性で輸入品との差別化を図る。
○ 海外の安い飼料を使わず、国内産の高級な牧草のみを使用することで、販売価格を輸入品の10倍以上に設定する。

九州地方プリント No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　日本の南西諸島に見られる自然環境について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。沖縄県や鹿児島県の奄美大島において、新しい観光資源としても注目されている、亜熱帯地域の海岸付近や河口の湿地に見られる樹木群の名称を含んだものを選びなさい。

- ○ サンゴ礁は、河口付近の泥が堆積した湿地において、樹木とともに森を形成している。
- ○ マングローブは、塩分を含む水域に適応した樹木群であり、独特の生態系を形成している。
- ○ ブナの原生林は、亜熱帯の海岸付近で見られる代表的な植物であり、湿地帯に自生している。
- ○ 針葉樹林は、温暖な気候の南西諸島において、海岸線の砂浜に広く分布している。

問2　日本の農業に関するある統計資料において、第1次産業に従事する人の割合が全国平均より高く、さらに食料自給率が190%という極めて高い数値を示している鹿児島県の特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。

- ○ 広大な土地と冷涼な気候を活かし、乳牛の飼育を中心とした酪農や、大規模な機械化による畑作が行われている。
- ○ 四国地方に位置しており、黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が産業の中心である。
- ○ シラス台地と呼ばれる火山灰が堆積した土地が広がっており、さつまいもの生産や豚の飼育が全国トップクラスである。
- ○ 日本海側に位置しており、冬の積雪を活かした稲作が盛んで、銘柄米の生産に力を入れている。

問3　九州地方南部に位置する鹿児島県では、肉用牛や豚、ブロイラーといった畜産業が全国有数の規模で行われています。このように、鹿児島県で稲作よりも畜産業や畑作が発展した地理的な要因として最も適切な説明を選びなさい。

- ○ 平野部が広大で機械化が容易であり、大規模な牧草地の確保が容易であったため。
- ○ 日本海を流れる対馬海流の影響で年間を通じて降水量が多く、牧草の成長が早いため。
- ○ 内陸部の盆地において、冬の厳しい寒さを利用した飼育方法が確立されたため。
- ○ 火山灰が積み重なってできたシラス台地は水持ちが悪く、稲作に不向きであったため。

問4　福岡空港において、訪日外国人の地域別割合で韓国からの利用者が約半数に達するなど、アジア諸国からの利用が特に多い理由として最も適切なものはどれか。

- ○ 東アジアの主要都市との地理的な距離が近く、短時間での移動が可能であるため
- ○ 首都圏に近接しており、日本国内の全ての空港の中で最も滑走路数が多いため
- ○ 欧米諸国との貿易の拠点として、19世紀から大規模な国際空港として整備されたため
- ○ 空港周辺に広大な農地が広がり、アジア向け農産物の輸出が中心となっているため

問5　日本の主な工業地帯・地域を比較した統計資料において、製造品出荷額の総額が約8.5兆円と他の大工業地帯に比べて規模が小さく、産業構成の割合が機械工業約41.1%、金属工業約17.9%、食料品工業約16.5%となっている工業地帯はどこですか。

- ○ 中京工業地帯
- ○ 阪神工業地帯
- ○ 京浜工業地帯
- ○ 北九州工業地帯

問6　日本の諸地域を学習する際、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の七つの地方区分が用いられることがあります。宮崎県を含むこの地方区分に基づいたとき、宮崎県と同じ区分に属する県の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ 熊本県・徳島県
- ○ 福岡県・鹿児島県
- ○ 愛媛県・香川県
- ○ 広島県・岡山県

問7　福岡県の北九州工業地帯（地域）の沿岸部で、明治時代に建てられた官営の製鉄所をきっかけに発達し、現在も工場が集まっている工業の名称を答えなさい。

- ○ 金属工業
- ○ 食料品工業
- ○ せんい工業
- ○ 化学工業

問8　ある都道府県の農業統計において、年間の農業産出額が約4,772億円に達し、その部門別割合を見ると畜産が65.4%と極めて高い数値を示しています。また、1農家当たりの耕地面積は約2.37ヘクタールであり、肉用牛の飼育が特に盛んなこの都道府県はどこですか。

- ○ 鹿児島県
- ○ 宮崎県
- ○ 北海道
- ○ 富山県

問9　九州地方の工業立地の変化について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。「かつての九州の工業は北九州工業地帯などの沿岸部を中心に発展したが、近年は内陸部へと広がっている。特に（①）周辺には（②）の工場が多く立地しており、製品は主に（③）によって各地へ運ばれている。」

- ○ ①高速道路のインターチェンジ②集積回路（IC）③航空輸送やトラック輸送
- ○ ①原料の産地②繊維製品③パイプライン輸送
- ○ ①大規模な港湾②セメント③鉄道輸送
- ○ ①鉄道の貨物ターミナル②鉄鋼③船舶輸送

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

九州地方プリント No.4

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　鹿児島県の養豚業における統計的な特徴について説明します。1964年には約5万戸あった飼育戸数が、2014年には約1千戸まで激減している一方で、県全体の総飼育頭数は約100万頭から140万頭の間で維持、あるいは微増しています。このデータから読み取れる、現在の鹿児島県の養豚業の状況として正しいものを選びなさい。

- ○ 養豚農家の減少に伴い、県全体の豚肉生産能力が著しく衰退している状況。
- ○ 小規模な農家が多数残っており、伝統的な飼育方法が守られている状況。
- ○ 飼育戸数と総飼育頭数の両方が減少したことで、豚肉の希少価値が向上している状況
- ○ 1戸あたりの飼育頭数が大幅に増加し、経営の大規模化が進んだ状況。

問2　熊本県水俣市を中心に発生した水俣病について、その被害が拡大した原因や仕組みに関する記述として、最も適切なものはどれですか。

- ○ 化学工場の排水に含まれたメチル水銀が魚介類の体内で濃縮され、それを摂取した住民に深刻な神経被害をもたらした。
- ○ 工場から排出された窒素酸化物が光化学スモッグを引き起こし、都市部の住民に目の痛みや頭痛をもたらした。
- ○ 鉱山から川へ流れ出したカドミウムが農作物を汚染し、それを長期間食べた住民の骨がもろくなる被害をもたらした。
- ○ 石油コンビナートの煙突から排出された硫黄酸化物が大気を汚染し、周辺住民に激しいせきやぜんそくの症状をもたらした。

問3　九州地方の周辺を流れる海流が、地域の生活や気候に与える影響について述べた文として、正しいものを選びなさい。

- ○ 北からのリマン海流が九州の日本海側に冷たい水を運ぶため、冬の九州北部は北海道と同じくらい寒冷になる。
- ○ 赤道付近から北上してくる黒潮や対馬海流が暖かい空気を供給するため、冬でも比較的温暖な気候となる。
- ○ 日本海を南下する対馬海流が、九州地方に乾燥した冷たい空気を運んでくるため、冬は降水量が非常に少なくなる。
- ○ 太平洋側を流れる親潮の影響で霧が発生しやすくなり、夏でも気温があまり上がらない冷涼な気候となる。

問4　九州地方の北西部に位置するある県は、東側を福岡県、西側を長崎県に挟まれており、北側は対馬海流が流れる玄界灘、南側は日本最大の干満差で知られる有明海という、特徴の異なる二つの海に面しています。この条件に当てはまる県はどこですか。

- ○ 長崎県
- ○ 佐賀県
- ○ 大分県
- ○ 熊本県

問5　大分県における1970年から1980年の人口推移は、それまでの横ばいの状態から一転して右肩上がりの増加を示しています。このような人口の伸びが見られた背景として、最も適切な説明はどれですか。

- ○ 第一次石油危機の影響で大都市の全ての工場が閉鎖され、強制的な帰郷が命じられたため。
- ○ 高度経済成長が終わりを迎え、それまで激しかった大都市圏への移住者が減少したため。
- ○ バブル経済の影響により大都市圏の地価が高騰し、住居を求めた人々が地方へ一斉に避難したため。
- ○ 大都市圏で深刻な干ばつが発生し、水資源が豊かな九州地方へ農業従事者が移動したため

問6　沖縄県は九州の南方に位置し、日本の他の地方と比較して緯度が低いという特徴があります。このような地理的条件によってもたらされる「年間を通じて温暖な気候」や「美しいサンゴ礁」といった自然環境を最大限に活用し、県の経済において最も高い割合を占めている産業はどれですか。

- ○ 重化学工業や加工貿易を主体とする第二次産業
- ○ 先端技術の開発や情報通信に特化した第四次産業
- ○ 農業や漁業を主体とする第一次産業
- ○ 観光業やサービス業を主体とする第三次産業

問7　熊本県の阿蘇山周辺や、桜島を囲む鹿児島湾の地形的な特徴として、大規模な火山の噴火が起こった際、地下のマグマが噴き出したことで地表が陥没し、形成された大きな「くぼ地」のことを何と呼ぶか。

- ○ 盆地
- ○ 扇状地
- ○ シラス台地
- ○ カルデラ

問8　九州地方南部に位置するある県では、県土の約73%を山地が占めるという地形的特徴があります。この県において、飼育頭数が約80万頭に達し、全国でもトップクラスの規模を誇っている家畜は何ですか。

- ○ 豚
- ○ 羊
- ○ 馬
- ○ 乳用牛

問9　日本の南西部に位置する沖縄県の行政の中心地であり、県庁所在地となっている都市を選択肢から選びなさい。

- ○ 松本市
- ○ 那覇市
- ○ 浜松市
- ○ 弘前市

問10　鹿児島県において、火山活動による噴出物が堆積して形成された台地は、標高が急上昇したのちに平坦な面が広がる地形で構成されています。この台地を形成し、水はけが非常に良いという性質を持つ地層や物質の名称として、最も適切なものを選択してください。

- ○ 泥炭
- ○ マサ土
- ○ シラス
- ○ 関東ローム

九州地方プリント No.5

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　鹿児島市中心部の1983年の状況と2004年の状況を比較した際、地図上の表現から読み取れる土地利用の変化として最も適切なものはどれか。

- ○ 市街地中心部に位置する城山が削られ、大規模な住宅団地として再開発された。
- ○ 美術館の南側に、開いた本の形をした地図記号で表される図書館が新たに設置された。
- ○ 沿岸部において埋め立てが進んだが、港湾施設の整備により海岸線の形状に変化は見られない。
- ○ 駅の西側に位置する高等学校の敷地が大幅に拡大され、新たな校舎が建設された。

問2　日本の諸地域の気候を統計資料から判別する場合、宮崎県（宮崎市）のデータに該当する特徴的な数値の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ 1月の平均気温が氷点下となり、年間の降水量は季節による大きな変動がなく一定である。
- ○ 1月の平均気温が約10度と高く、さらに6月と9月に降水量の大きなピークが見られる。
- ○ 8月の平均気温は約28度まで上がるが、年間の降水量は1200mm程度と非常に少ない。
- ○ 1月の平均気温が約5度であり、12月から2月にかけての降水量が1年で最も多い。

問3　大分県の自然環境と気候の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。

- ○ 中央部に険しい山脈が南北に走っているため、東部は瀬戸内海の影響を受けて年間を通じて雨が少なく、西部は夏に降水量が集中する。
- ○ 全域が典型的な日本海側気候に属しており、冬の季節風が運ぶ湿った空気によって、県内全域で平野部でも大量の積雪が見られる。
- ○ 県の中央部を東西に横断する山地の影響で、北部は一年中温暖で雨が少なく、南部は冬の季節風が山を越えて吹き下ろすため降雪量が多い。
- ○ 県の中央部に比較的なだらかな山地が東西にのびており、北部は冬の季節風の影響で降水量が多く、南部は一年を通じて温暖で降水量が少ない。

問4　沖縄県の農業経営において、菊の栽培が冬から春にかけて盛んに行われている要因と、その仕組みの組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ○ 温暖な気候を活かして暖房代などの生産費を削減し、消費地から遠いことによる輸送費の負担を克服している。
- ○ 菊の需要が最も高まる9月の出荷をあえて控え、競合が少ない3月の卒業・入学シーズンに絞ることで輸送費の無駄を省いている。
- ○ 労働力不足を補うために、冬場だけ働く季節労働者を全国から集め、生産費を一定に保つ工夫をしている。
- ○ 夏場の冷涼な気候を活かして他の産地の品不足を補い、高い輸送費を払っても利益が出るような高い販売価格を設定している。

問5　火山の噴火による降灰の広がり方が季節によって異なる地域において、8月には火口から北西方向の市街地側に、2月には南東方向の海側に多く灰が降る現象が見られます。この背景にある「季節風」と降灰の関係について、正しい記述を選びなさい。

- ○ 冬は北西からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる
- ○ 冬は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の南東側に運ばれやすくなる
- ○ 夏は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる
- ○ 夏は北西からの季節風が吹くため、火山灰が火口の南東側に運ばれやすくなる

問6　熊本県に位置する阿蘇山では、大規模な噴火によって地下のマグマが噴出した後、地表が陥没して「カルデラ」と呼ばれる地形が作られました。この地形の利用や特徴について説明したものとして最も適切なものを選びなさい。

- ○ カルデラの急斜面を利用して、大規模な稲作や果樹園が展開されている。
- ○ カルデラ内には広大な草原が広がり、牛や馬の放牧が行われている。
- ○ カルデラの底部には常に水が溜まっており、巨大な湖としてのみ利用されている。
- ○ カルデラの周囲は火山灰が堆積したシラス台地となっており、サツマイモ栽培が盛んである。

問7　ある都市の気象統計において、6月や7月の梅雨の時期に降水量が多く、さらに9月に台風の影響で年間最大の降水量のピークが見られる気候的特色を持つ都市はどこですか。また、その主な要因は何ですか。

- ○ 周囲を高い山々に囲まれた盆地であり、年間を通して降水量が非常に少ない長野市
- ○ 南西諸島に位置し、年間を通して気温が高く、梅雨の時期が本土より早い那覇市
- ○ 日本海を流れる対馬海流の影響を受け、冬の降水量が夏よりも多くなる福岡市
- ○ 太平洋からの季節風が九州山地に遮られることや、台風の通り道となることが要因である宮崎市

九州地方プリント No.6

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　日本の火山に関連する地形の説明のうち、カルデラの形成過程や特徴を正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 火山の大規模な噴火により、地表が陥没するなどしてできた大きなくぼ地である。
- ○ 火山の噴出物が風によって運ばれ、広範囲にわたって厚く堆積した平坦な台地である。
- ○ 海岸付近で土砂が堆積し、低くて平らな土地が広がった地形である。
- ○ 河川が山間部から平野へ流れ出る出口において、土砂が扇状に堆積した地形である。

問2　福岡県の産業と言えば、かつては北九州工業地帯の重化学工業が中心でしたが、近年では県庁所在地である福岡市などの都市部を中心に、どのような産業の集積が進んでいますか。適切なものを選びなさい。

- ○ 情報通信やソフトウェア設計
- ○ ビニールハウスを用いた促成栽培による園芸農業
- ○ 冷涼な気候を活かした食料品製造業
- ○ 火山灰が堆積した土地を利用した大規模な酪農

問3　日本の地方別畜産産出額に関する統計において、九州地方はある品目の産出額が約3348億円に達し、北海道や東北、関東といった他の地方を大きく引き離して全国で最も高い水準にあります。この品目は何ですか。

- ○ 乳用牛
- ○ 豚
- ○ 肉用牛
- ○ 鶏

問4　九州地方の各県の産業を比較した統計資料において、豚の飼育頭数やきゅうりの生産量、製造品出荷額が一定の規模を有し、かつ「地熱発電量」が約823百万kWhと非常に多く、全国的にも上位に位置する県はどこか、名称を答えなさい。

- ○ 大分県
- ○ 宮崎県
- ○ 鹿児島県
- ○ 福岡県

問5　日本の諸地域の気候を比較したとき、那覇市の平均気温や降水量の特色について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

- ○ 亜熱帯に近い気候のため、年間の降水量は日本で最も少ない部類に入る高松市よりも、すべての月において下回ることはない。
- ○ 年間の平均気温は福岡市などの九州地方の都市よりも低くなるが、梅雨や台風の影響で年間の降水量は非常に多い。
- ○ 夏と冬の気温差が非常に大きく、札幌市などの北日本の都市と同様に、冬の降水量が１年の中で最も多くなる。
- ○ 年間を通じて気温が高く、１月と７月の平均気温の差は、内陸に位置する松本市などの都市と比べて小さい。

問6　沖縄県などの琉球石灰岩が広く分布する地域では、雨水が地中に浸透しやすく農業用水の確保が大きな課題となってきました。この課題を解決するため、サトウキビ畑などが広がる地層において、水を通しやすい琉球石灰岩の層と、その下にある水を通しにくい泥岩層との間に「止水壁」を設け、地下水の流れをせき止めて貯水する施設を何と呼びますか。

- ○ 貯水池
- ○ ため池
- ○ 湧水地
- ○ 地下ダム

問7　宮崎県では、沖合を流れる黒潮（日本海流）の影響を受けた温暖な気候を利用して、ピーマンなどの野菜栽培が盛んに行われています。このような農業の形態として最も適切な名称はどれですか。

- ○ 酪農
- ○ 稲作
- ○ 近郊農業
- ○ 園芸農業

問8　沖縄県の海岸沿いで見られる、潮の満ち引きがある場所に生育する常緑広葉樹の集まりについて、波の衝撃を和らげる「天然の防波堤」としての役割を果たしている植物群の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。

- ○ マングローブ
- ○ サンゴ礁
- ○ なつめやし
- ○ バナナ

問9　九州地方の中央部に位置する熊本県には、阿蘇くじゅう国立公園に指定されている地域があります。この地域にある阿蘇山に見られる、火山の噴火によって形成された世界最大級の大きなくぼ地を何と呼びますか。

- ○ シラス台地
- ○ 三角州
- ○ カルデラ
- ○ 盆地

問10　鹿児島県のシラス台地において、古くから稲作よりもサツマイモなどの畑作や畜産業が中心となってきた理由を、土地の性質に着目して説明したものとして正しいものはどれですか。

- ○ 土地が非常に低く湿っており、大雨のたびに冠水するため、水田を維持することが困難だったから。
- ○ 土地に含まれる火山性の成分が米の根を枯らしてしまうため、植物の栽培自体が不可能だったから。
- ○ 標高が非常に高く年間を通じて気温が低いため、米の成長に必要な積算温度が不足していたから。
- ○ 土壌の粒子が粗く水はけがよすぎるため、稲作に必要な水を地表に蓄えるのが難しかったから。

問11　九州南部の地図において広範囲に描かれる、過去の火山活動による噴出物（火山灰など）が厚く積み重なって形成された台地状の地形を何と呼びますか。

- ○ シラス台地
- ○ 扇状地
- ○ 三角州
- ○ カルデラ

九州地方プリント No.7

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　人口の増減を分析する際、特定の地域において出生数が死亡数を上回ることで生じる人口増加のことを何といいますか。

◯ 転入超過　◯ 人口密度の上昇　◯ 自然的増加　◯ 社会的増加

問2　九州地方の中西部に位置し、東は宮崎県と大分県、北は福岡県、南は鹿児島県に隣接する県があります。この県の南西端に位置する沿岸部の都市で発生した、四大公害病の一つに数えられる公害病の名称と、その舞台となった都道府県名の組み合わせとして正しいものはどれですか。

◯ 水俣病―熊本県　◯ 四日市ぜんそく―三重県　◯ イタイイタイ病―富山県　◯ 新潟水俣病―新潟県

問3　九州地方の南端に位置する鹿児島県の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。

◯ 有明海に面した干拓地を利用して、大規模な海苔の養殖が行われている。
◯ 県全体がなだらかな平野で構成されており、日本有数の米どころとなっている。
◯ 九州新幹線の全線開通により、宮崎市との間の移動時間が大幅に短縮された。
◯ シラス台地での畜産業が盛んで、特に豚の飼育頭数が全国トップクラスである。

問4　九州地方の産業構造を分析した際、農業産出額における「畜産」の割合が特に高い県と、地域内で最大の「工業出荷額」を記録している県の名称として適切なものはどれですか。

◯ 畜産の割合が高いのが宮崎県、工業出荷額が最大なのが福岡県
◯ 畜産の割合が高いのが佐賀県、工業出荷額が最大なのが福岡県
◯ 畜産の割合が高いのが宮崎県、工業出荷額が最大なのが佐賀県
◯ 畜産の割合が高いのが福岡県、工業出荷額が最大なのが宮崎県

問5　熊本県の農業産出額の内訳を分析したとき、野菜と畜産の産出額がいずれも1,100億円を超えている状況から読み取れる、この地域の農業の強みとしてふさわしい説明を選びなさい。

◯ 米の産出額が他の品目を圧倒しており、単作地帯としての特色が強い。
◯ 野菜と畜産の両方で高い産出額を維持しており、多角的な農業経営が実現されている。
◯ 農産物の輸出に特化しているため、国内向けの野菜や畜産の生産額は極めて低い。
◯ 野菜の産出額は高いものの、畜産や果実の生産は減少傾向にあり、特定の品目への依存が進んでいる。

問6　日本の農業産出額の内訳において、ある県では「畜産」の割合が全体の約半分を占めており、米や果実中心の県に比べて圧倒的に高くなっています。このような特色を持つ、南九州に位置する県はどこですか。

◯ 青森県　◯ 鹿児島県　◯ 愛媛県　◯ 新潟県

問7　九州地方南部の鹿児島県から宮崎県にかけて広がる、過去の巨大な火山活動による噴出物が厚く積み重なって形成された広大な台地を何と呼びますか。

◯ シラス台地　◯ 甲府盆地　◯ 筑紫平野　◯ カルデラ

問8　九州地方の南東部に位置し、ピーマンやキュウリなどの生産が盛んな宮崎県では、出荷時期を早める「促成栽培」が行われています。このような工夫を凝らした農業が行われる主な目的として、最も適切な説明はどれですか。

◯ 大消費地である東京や大阪に近いため、輸送コストを抑えて新鮮なうちに届けるため
◯ 夏の極端な高温や乾燥による被害を避けるため、収穫を春までに終わらせるため
◯ ダムや水路などのかんがい施設を効率的に利用し、一度に大量の野菜を収穫するため
◯ 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ供給することで、高い販売価格を得るため

問9　日本の諸地域のうち、年平均気温が23度を超え、最も寒い1月でも平均気温が15度を下回らない温暖な気候が特徴である、沖縄県の県庁所在地を次の中から選びなさい。

◯ 那覇市　◯ 石垣市　◯ 名護市　◯ 沖縄市

問10　九州地方の冬の気候が、東京などの他の地域と比べて比較的温暖である理由を説明した次の文章の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「九州の太平洋側には（①）が流れ、そこから分岐して東シナ海から日本海側へと（②）が流れている。これらはどちらも（③）であり、周辺の気温を上げる役割を果たしている。」

◯ ①黒潮（日本海流）②リマン海流③暖流
◯ ①親潮（千島海流）②リマン海流③寒流
◯ ①黒潮（日本海流）②対馬海流③暖流
◯ ①親潮（千島海流）②対馬海流③寒流

九州地方プリント No.8

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　九州地方の南側から東側の沿岸部に沿って北東方向へと流れる強い海流について、この海流は低緯度から北上する「暖流」としての性質を持ち、別名「日本海流」とも呼ばれます。この海流の名称として正しいものを選びなさい。

○ リマン海流　○ 対馬海流　○ 黒潮　○ 親潮

問2　鹿児島県の農業産出額の構成を他の都道府県と比較したとき、米や野菜の割合が小さく、ある部門が全体の半分以上という極めて高い割合を占めているという特徴があります。この背景と、その部門に該当する内容の組み合わせとして最も適切なものはどれか。

○ 広大な平野と冷涼な気候を活かし、大規模な機械化による小麦やてんさいの栽培が盛んになった。
○ 冬でも温暖な気候を活かして、ビニールハウスを用いたピーマンやなすの促成栽培が盛んになった。
○ 夏の降水量が少ない気候を利用し、オリーブやレモンなどの果樹栽培が盛んになった。
○ シラス台地が広がり稲作に適さない土地が多かったため、肉用牛や豚などの畜産が盛んになった。

問3　九州地方には多くの火山が分布していますが、その地下にあるマグマの熱を利用して電気を起こす発電方式を何といいますか。二酸化炭素の排出が少なく、持続可能なエネルギー源の一つとして注目されている名称を答えなさい。

○ 風力発電　○ 水力発電　○ 地熱発電　○ 太陽光発電

問4　九州地方南部の鹿児島県などに広く分布する、過去の巨大火山による噴火で発生した火砕流などの堆積物が積み重なって形成された台地を何といいますか。

○ 扇状地　○ カルデラ　○ シラス台地　○ 三角州

問5　地形図において大規模なくぼ地として示される地形で、火山の噴火活動によって形成された円形や馬蹄（ばてい）形の地形を何といいますか。

○ 扇状地　○ カルデラ　○ 盆地　○ 火口

問6　九州地方の農業統計において、肉用牛の飼育数が約32万頭と突出して多く、温暖な気候を活かした畜産業と、ビニールハウスなどを活用した野菜栽培を組み合わせた農業が行われている県はどこか。

○ 大分県　○ 福岡県　○ 宮崎県　○ 鹿児島県

問7　熊本県の農業統計において、農業産出額が1,247億円に達する「野菜」と、1,147億円に達する「畜産」が大きな割合を占めている特色について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。

○ 果実と花きの生産に特化した構造となっており、野菜や畜産の産出額は全国平均を下回っている。
○ 米、野菜、畜産、果実などがバランスよく生産されており、特に野菜と畜産の産出額が非常に高い水準にある。
○ 近郊農業の特性を活かして野菜の生産のみに集中しており、畜産や米の生産はほとんど行われていない。
○ 広大な平野を利用した稲作に特化しており、農業産出額の大部分を米が占めている。

問8　鹿児島県などの地形図に見られる、標高の低い谷状の土地の利用について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。

○ 傾斜が急で水の確保が難しいため、主に森林として利用される。
○ 平坦で広大な面積を確保しやすいため、大規模な工業団地が造成される。
○ 周辺に比べて水が得やすいため、水田として利用されることが多い。
○ 土壌の通気性を確保するため、水田ではなく果樹園として利用される。

問9　九州地方南部に位置する宮崎県の農業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。農産物産出額の内訳や気候条件に着目して答えなさい。

○ 冷涼な気候を利用した「抑制栽培」が盛んで、夏から秋にかけてキャベツやレタスを都市部へ出荷している。
○ 瀬戸内の温暖な気候を活かし、ブドウやモモなどの「果樹」の産出額が全国でもトップクラスである。
○ 広大な平野を活用した稲作が中心であり、農産物産出額の大部分を「米」が占めている。
○ 温暖な気候を活かした畜産業が非常に盛んであり、県の農産物産出額のうち「畜産」が占める割合が約半分に達している。

問10　九州地方北部に位置し、多くの半島や島々からなる複雑な海岸線を持ち、雲仙岳などの火山が分布する地域で行われている農業の特色として、最も適切なものはどれですか。

○ 冬の多い積雪と豊富な地下水を活用した、大規模な水田単作経営
○ 「やませ」の影響による冷害を克服するために発達した、稲作と野菜の輪作
○ 海岸沿いに広がる広大な砂丘を利用した、スプリンクラーによる果樹栽培
○ 年間を通した温暖な気候を利用した、ばれいしょ（じゃがいも）の二毛作

九州地方プリント No.9

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　沖縄県の県庁所在地である那覇市の歴史的・地理的背景に関する説明として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。

- ○ かつての琉球王国の政治拠点であった首里に近く、古くから港町として発展した歴史を持つ。
- ○ 明治時代の廃藩置県において、鹿児島県の出先機関が置かれたことをきっかけに県庁所在地となった。
- ○ 九州地方の各県との物理的な距離が最も近いため、古くから九州の行政管区の一部として発展した。
- ○ 沖縄本島のちょうど中央部に位置し、米軍基地を返還した跡地に計画的に作られた行政都市である。

問2　九州の西側の海上から、長崎県付近を経て日本海側へと北上する海流があります。この海流の名称として正しいものはどれですか。

- ○ リマン海流
- ○ 黒潮（日本海流）
- ○ 親潮（千島海流）
- ○ 対馬海流

問3　九州地方南部の太平洋側に位置する宮崎県において、年間降水量が3000mmを超える国内有数の多雨地域となり、かつ年間を通じて温暖な気候が形成される要因として最も適切な説明はどれですか。

- ○ 黒潮（日本海流）の影響で気温は高いが、周囲を高い山々に囲まれた盆地状の地形であるため、湿った空気が入り込まず降水量は少なくなる。
- ○ 寒流である親潮（千島海流）の影響により夏でも涼しく、冬にシベリア高気圧から吹き出す湿った北西の季節風の影響で降水量が多くなる。
- ○ 対馬海流の影響を受けて年間を通じて温暖だが、中国山地と四国山地に挟まれているため、年間を通じて降水量は少なくなる。
- ○ 暖流である黒潮（日本海流）の影響を受けて温暖であり、夏から秋にかけての台風や湿った季節風の影響で降水量が多くなる。

問4　高知県や宮崎県では、冬季でも温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用することで、ピーマンやナスなどの作物を本来の時期よりも早く栽培・収穫して出荷しています。このような栽培方法を何といいますか。

- ○ 露地栽培
- ○ 二毛作
- ○ 抑制栽培
- ○ 促成栽培

問5　1990年代末から2010年にかけて、沖縄県を訪れる中国人観光客の数は474人から10,888人へと急増しました。このような変化が起きた背景にある、中国国内の経済状況の説明として最も適切なものはどれですか。

- ○ 中国の経済格差が完全に解消され、すべての農村部の人々が自由に沖縄へ旅行できるようになった。
- ○ 中国のGDPが世界第1位に到達し、政府が国民全員に海外旅行を義務付ける制度を導入した。
- ○ 中国のGDP（国内総生産）が増大し、国民の生活水準が向上したことで、海外旅行を楽しむ層が拡大した。
- ○ 中国国内の農業生産が停滞したため、食料を確保するために近隣諸国へ渡航する人々が増加した。

問6　九州地方南部に広がるシラス台地は、火山灰が堆積してできた地形で水はけが良すぎるため、古くから稲作には不向きとされてきました。このような自然環境を背景に、鹿児島県で特に発展した農業の特色として最も適切なものはどれですか。

- ○ 温暖な気候を利用したビニールハウスによるピーマンやきゅうりの促成栽培
- ○ 急傾斜地を切り拓いて作られた段々畑での温州みかんやレモンなどの果樹栽培
- ○ 広大な土地を利用した乳用牛の飼育と、バターやチーズなどの乳製品の加工
- ○ 水はけの良さを活かしたサツマイモなどの畑作や、肉用牛・豚などの畜産業

問7　九州南部の鹿児島県周辺に広がる、過去の火山活動による噴出物が厚く堆積して形成された台地を何といいますか。

- ○ シラス台地
- ○ 関東ローム層
- ○ 扇状地
- ○ カルデラ

問8　福岡市の月別降水量を分析すると、6月から9月にかけての月間降水量が150ミリメートルを大きく上回るピークが形成されています。初夏の梅雨の時期に加え、特に晩夏から初秋にかけて降水量が著しく増加する要因として、九州地方の地理的条件に関連する最も適切な説明はどれですか。

- ○ 夏から秋にかけてオホーツク海高気圧が発達し、冷涼で湿った北東の風が吹き込み続ける。
- ○ シベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、山地にぶつかり上昇気流を発生させる。
- ○ 対馬海流の影響で大気が安定し、年間を通じて雨の少ない瀬戸内式の気候を形成する。
- ○ 地理的に台風の進路にあたりやすいため、激しい雨をもたらす熱帯低気圧の影響を強く受ける。

問9　九州地方の太平洋側に位置する宮崎市は、暖流である黒潮の影響を強く受けています。この地域の気候の特色を説明した文として、最も適切なものはどれですか。

- ○ 周囲を山地に囲まれているため、年間を通じて降水量が少なく乾燥している。
- ○ 1月の平均気温が0度を下回り、夏は短く涼しいが、冬の寒さは非常に厳しい。
- ○ 冬でも温暖な気候であり、6月や9月を中心に年間の降水量が非常に多い。
- ○ 北西からの季節風の影響で、冬の降水量が非常に多く、雪が降りやすい。

九州地方プリント No.10

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　鹿児島県周辺に広がるシラス台地において、古くから稲作よりもサツマイモや茶などの畑作、または畜産が盛んに行われてきた理由として最も適切なものはどれですか。

- ○ 土壌に含まれる有機物が多すぎて、稲の成長が早すぎるため。
- ○ 土壌が非常に硬く、田を耕すことが困難であるため。
- ○ 土壌の保水力が低く、水が地中にしみ込みやすいため。
- ○ 標高が高く、夏でも気温が上がらず冷害が発生しやすいため。

問2　沖縄県の農業は、温暖な気候を活かした亜熱帯農業が特徴です。農業産出額の品目別割合を示した統計において、さとうきびなどの工芸作物を含む項目の割合が約40パーセントに達し、全国的に見ても独自の構成となっています。この項目に含まれる、沖縄県で生産が盛んな代表的な工芸作物はどれですか。

- ○ 稲（米）
- ○ 茶
- ○ さとうきび
- ○ 野菜

問3　九州地方のある県における2019年の農産物産出額の統計では、上位から順に「肉用牛」、「豚」、「ブロイラー（鶏）」、「鶏卵」となっており、上位4品目すべてを畜産関連が占めています。このような特徴を持つ県として最も適切なものを選びなさい。

- ○ 福岡県
- ○ 宮崎県
- ○ 鹿児島県
- ○ 熊本県

問4　宮崎平野や高知平野で行われている促成栽培には、生産者にとってどのような利点があるか。最も適切な説明を選べ。

- ○ 夏の冷涼な気候を利用して、暑さに弱い野菜を品質良く栽培できる。
- ○ 広大な土地を利用して、大型機械を使った効率的な生産ができる。
- ○ 消費地である大都市に近いため、新鮮なまま輸送コストを安く抑えられる。
- ○ 他の地域が出荷できない時期に出荷することで、高い価格で販売できる。

問5　北九州市では、かつて経済を支えた鉄鋼業などの重厚長大産業が衰退し、産業構造の転換期を迎えています。1980年ごろを境に人口減少が続いている状況において、都市の土地利用に見られる変化として最も適切な説明はどれですか。

- ○ 鉄鋼業の再興を待つため、工場跡地は一切の手を加えられず放置されている
- ○ 広大な工場跡地が、住宅地や商業施設へと再開発されている
- ○ 食料自給率を向上させるため、工場跡地のすべてが農地に転換されている
- ○ 人口減少を食い止めるため、工場跡地をすべて大規模な公営墓地にしている

問6　鹿児島県では農業産出額が全国トップクラスであるとともに、製造品出荷額の第1位を「食料品」が占めています。このように、鹿児島県の工業において食料品工業の割合が高い理由として最も適切な説明はどれですか。

- ○ 広大な平野を利用した稲作が中心であり、余った米を酒類や菓子類に加工して大都市圏へ大量に輸送する体制が整っているため。
- ○ 高速道路沿いに半導体工場などの先端技術産業が集積したことで、そこで働く労働者向けの冷凍食品製造が急増したため。
- ○ 県内で盛んな畜産業や畑作によって生産された農畜産物を原料とし、それらを加工して付加価値を高める産業が発達しているため。
- ○ 大規模な港湾施設を活かして海外から安価な穀物を輸入し、臨海部のコンビナートで加工してから全国に配分しているため。

問7　人口増減率がプラス〇点四七パーセントを示している沖縄県の産業構造について、統計資料から読み取れる特徴を説明したものとして、最も適切な記述を選びなさい。

- ○ 広大な平原を利用した大規模な機械化農業が中心であり、製造品出荷額も全国トップクラスである。
- ○ 海面漁業の漁獲量が国内最大であり、それに関連する食料品製造業の出荷額が県内産業の半分以上を占める。
- ○ 製造品出荷額は全国的に見て低い水準にあるが、温暖な気候を活かした畜産業などが盛んである。
- ○ 人口増加に伴い、自動車産業などの重化学工業が急成長し、製造品出荷額が九州地方で最大となっている。

問8　鹿児島県の農業において、米や野菜の生産額よりも畜産の生産額が圧倒的に多くなっている背景として、自然環境の面から説明したものとして最も適切なものを選んでください。

- ○ 冬でも温暖な気候を利用して、大消費地向けの野菜を他の地域より早く出荷する促成栽培に特化したため。
- ○ 火山噴出物によるシラス台地が広く分布し、水はけが良すぎて稲作に適さない土地を有効活用するため。
- ○ 平野部が極めて狭く、山地での放牧が唯一の農業手段として古くから定着してきたため。
- ○ 梅雨時期の降水量が極端に少ないため、乾燥に強い家畜の飼育が地域の主要産業となったため。

九州地方プリント No.11

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　沖縄県の観光産業における現状と課題について、外国人観光客の満足度や不満度の統計的な傾向をふまえて説明した文として、適切なものはどれですか。

- ○ 宿泊施設での対応には満足している一方で、観光地でのWiFi環境が完全に整備されているため不満は存在しない。
- ○ 言葉によるコミュニケーションへの評価が低く、インターネット接続環境への不満が目立つ。
- ○ 現地の食事や土産品に対する満足度が著しく低く、観光資源の質の向上が求められている。
- ○ 公共交通機関の利便性については高く評価されているが、外国語での案内表示が全くないことが不満に繋がっている。

問2　沖縄県は年間降水量が全国的に見ても多い地域ですが、古くから深刻な水不足に悩まされてきました。その自然環境的な理由として最も適切な説明を選びなさい。

- ○ 地形が平坦で大規模な盆地が多いため、雨水が地表に溜まらずにすぐ地下へ浸透してしまうから。
- ○ サンゴ礁が発達している影響で、河川に塩分が混じりやすく飲料水として利用できる水が限られているから。
- ○ 山地から海までの距離が近く河川の長さが極端に短いため、降った雨が蓄えられず速やかに海へ流出してしまうから。
- ○ 年間を通して日照時間が非常に長く、ダムに蓄えられた水の大部分が蒸発して失われてしまうから。

問3　地形図において、標高の高い平坦な面である「台地」の部分に、アルファベットの「V」の字に似た地図記号が多数記されている場所があります。シラス台地におけるこの場所の状況を説明したものとして適切なものを選びなさい。

- ○ 雨水を溜めるための調整池が並ぶ、水田地帯になっている。
- ○ 火山灰の飛散を防ぐために、落葉広葉樹が植えられた森林になっている。
- ○ 地力を高めるために、果樹の苗木を植えたばかりの果樹園になっている。
- ○ 水はけの良さを利用して、サツマイモや飼料作物などが栽培される畑になっている。

問4　九州の北方に位置し、古くから日本列島と朝鮮半島を結ぶ海上交通の中継地となってきた島と、その付近を通り日本海へと流れ込む暖流の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。

- ○ 対馬・リマン海流
- ○ 壱岐・日本海海流
- ○ 対馬・対馬海流
- ○ 壱岐・対馬海流

問5　福岡県の工業は、かつては北九州工業地帯を中心とした鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が盛んでしたが、1970年代の石油危機以降、産業構造に大きな変化が見られました。この変化の内容と背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

- ○ 1980年以降、製造業が県外の愛知県や神奈川県へ流出したため、工業地帯を縮小し、九州地方の特産品を活かした農業中心の産業構造へと転換した。
- ○ 環境問題への対策として沿岸部の工場をすべて閉鎖し、福岡市を中心とした商業と観光業のみに特化する政策をとったことで、工業出荷額は減少傾向にある。
- ○ 石油危機を契機に北九州工業地帯の鉄鋼業をさらに強化し、海外からの原料輸入に頼らない自給自足の体制を整えることで、製造品出荷額を維持した。
- ○ 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。

問6　沖縄県の農産物において、県全体の栽培面積の割合を見ると、本島北部の東村が34%、石垣市が27%、国頭村が9%、名護市が8%を占めている果実があります。この果実の名称として正しいものを選びなさい。

- ○ パイナップル
- ○ マンゴー
- ○ スイカ
- ○ 紅芋

問7　九州地方の阿蘇山などに代表される、火山の大規模な噴火によって形成された、大きなくぼ地状の地形を何といいますか。

- ○ シラス台地
- ○ カルデラ
- ○ 扇状地
- ○ 三角州

問8　九州地方に位置するある県は、年間の農業産出額が4000億円を超え、全国でも有数の農業県として知られています。この県の農業産出額の内訳において、豚や肉用牛、ブロイラーなどの「畜産」が占める割合は約60.9%と過半数に達していますが、この県はどこですか。

- ○ 鹿児島県
- ○ 北海道
- ○ 宮崎県
- ○ 茨城県

問9　土地の条件に応じた人々の生活の工夫について、南九州のシラス台地における水利用の特徴を正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 土地が非常に平坦で水が滞留しやすいため、住居を高く盛り土した「輪中」のような構造の中に井戸を掘った。
- ○ 地表の土壌が非常に硬く掘削が困難なため、遠方の河川から「疎水」と呼ばれる長い水路を引いて水を確保した。
- ○ 火山灰が堆積した層は水分を保持しにくいため、地下数十メートルの帯水層まで届く深い井戸が作られた。
- ○ 水田稲作に適した粘土質の土壌が広がっているため、ため池を各地に作り、網の目のような用水路を張り巡らせた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

九州地方プリント No.12

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　九州地方の宮崎平野などで盛んな、冬でも温暖な気候やビニールハウスなどの施設を利用することで、作物の成長を早めて出荷時期をずらす栽培方法を何といいますか。

○ 二毛作　○ 近郊農業　○ 抑制栽培　○ 促成栽培

問2　東京から各都市への鉄道による移動時間を地図上の距離に置き換えた変形地図において、2010年から2014年の間に、九州南部方面の距離が他の主要都市と比べて劇的に短く変化した様子が示されることがあります。このような変化をもたらした主な要因として最も適切なものはどれですか。

○ 九州新幹線の全線開業により、山陽新幹線との直通運転が開始されたこと
○ リニア中央新幹線の先行区間が開業し、西日本方面への移動が高速化したこと
○ 青函トンネルの開通により、本州と周辺の島々を結ぶ鉄道網が連結されたこと
○ 格安航空会社（LCC）の就航が相次ぎ、空路による移動の選択肢が増えたこと

問3　地熱発電は、太陽光発電や風力発電といった他の再生可能エネルギーと比較して、エネルギー源としてどのような利点があると考えられますか。その理由を含めた説明として最も適切なものを選びなさい。

○ 燃料となる石炭や液化天然ガス（LNG）を安価に輸入できるため、発電コストを低く抑えられる点
○ ダムを建設して水を蓄えることで、電力需要の変化に応じて瞬時に発電量を調整できる点
○ 天候や昼夜を問わず、火山活動による地下の熱源から常に安定して発電を続けることができる点
○ 二酸化炭素を全く排出せず、放射性廃棄物の処理も必要ないため、環境への負荷が最も低い点

問4　日本の諸地域に見られる伝統的な住居の工夫について述べた次の文のうち、南西諸島の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。

○ 屋根の傾斜を急にし、厚い茅（かや）で葺くことで、雪が滑り落ちやすくしている。
○ 住居の北側や西側に「防風林（屋敷林）」を植えることで、冬の厳しい寒風を防いでいる。
○ 地面から床を高くした高床式の構造にすることで、地面からの湿気を通さないようにしている。
○ 敷地の周囲を石垣で囲い、屋根には赤瓦を用いてその隙間を漆喰で固めている。

問5　九州地方南部に位置する鹿児島県では、第1次産業の就業人口割合が約9.5%と全国平均に比べて高く、農業が盛んです。この県の土地利用の特徴として、耕地面積に占める畑の割合が約68%と非常に高いことが挙げられますが、このように畑作や畜産が中心となった主な理由として正しいものはどれですか。

○ 夏の降水量が極端に少なく、大規模なため池を作ることが技術的に困難であったから。
○ シラス台地と呼ばれる火山灰が降り積もった土地が広がり、水持ちが悪いため稲作に不向きであったから。
○ 平野部がほとんど存在せず、急峻な傾斜地を利用した果樹園の経営が中心となったから。
○ 冬の積雪量が多く、1年の半分以上を農作業に充てることができない気候特性があるから。

問6　九州地方において肉用牛の産出額が非常に高い背景には、南九州を中心に広がる地形的要因があります。火山噴出物が積み重なってできたこの台地は、水持ちが悪く稲作に不向きであったため、古くから畜産業や畑作が発展してきました。この台地の名称として適切なものはどれですか。

○ 牧之原台地　○ 武蔵野台地　○ シラス台地　○ 根釧台地

問7　九州地方の各県を比較した統計において、小麦の収穫量が約8,800トン、携帯電話の加入数が約1,114,000件である一方、温泉の源泉数が4,342箇所と他県に比べて突出して多い特徴を持つ県はどこですか。

○ 沖縄県　○ 大分県　○ 佐賀県　○ 愛知県

問8　九州地方南部において、稲作よりも肉用牛や豚などの畜産業が盛んになった地理的な要因として最も適切なものはどれですか。

○ 冬の寒さが厳しく、冷害によって米の収穫量が安定しなかったため。
○ 年間を通して降水量が極端に少なく、大規模なため池を造ることが困難だったため。
○ 火山灰が堆積したシラス台地が広がり、水持ちが悪く稲作に適さなかったため。
○ 平地がほとんど存在せず、斜面を利用した果樹栽培しか行えなかったため

問9　福岡県の北九州市に関して、かつて官営八幡製鉄所が建設され重化学工業が発展したが、現在ではその産業構造に変化が見られる。この地域の現在の特徴的な取り組みとして最も適切なものはどれか。

○ 伝統的な繊維産業を中心とした地場産業の振興
○ 公害克服の技術や経験を生かしたエコタウンの形成
○ 広大な平野を利用した大規模な稲作と野菜の抑制栽培
○ 周辺のリアス海岸を生かした真珠や魚介類の養殖